

## 春日 琢磨

春日琢磨建築設計事務所

【作品名】

薬師ヶ丘の家

設計	春日琢磨建築設計事務所
施工	有限会社ALF
竣工日	2016年7月20日

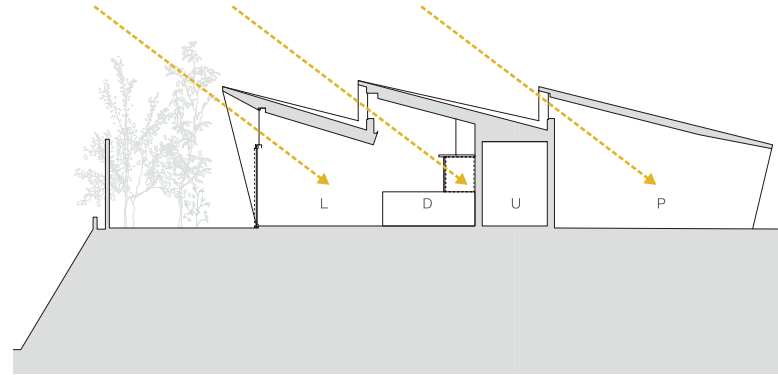
◎建物概要

建設地	広島県広島市	延床面積	92.34㎡
敷地面積	241.51㎡	構造・規模	RC造

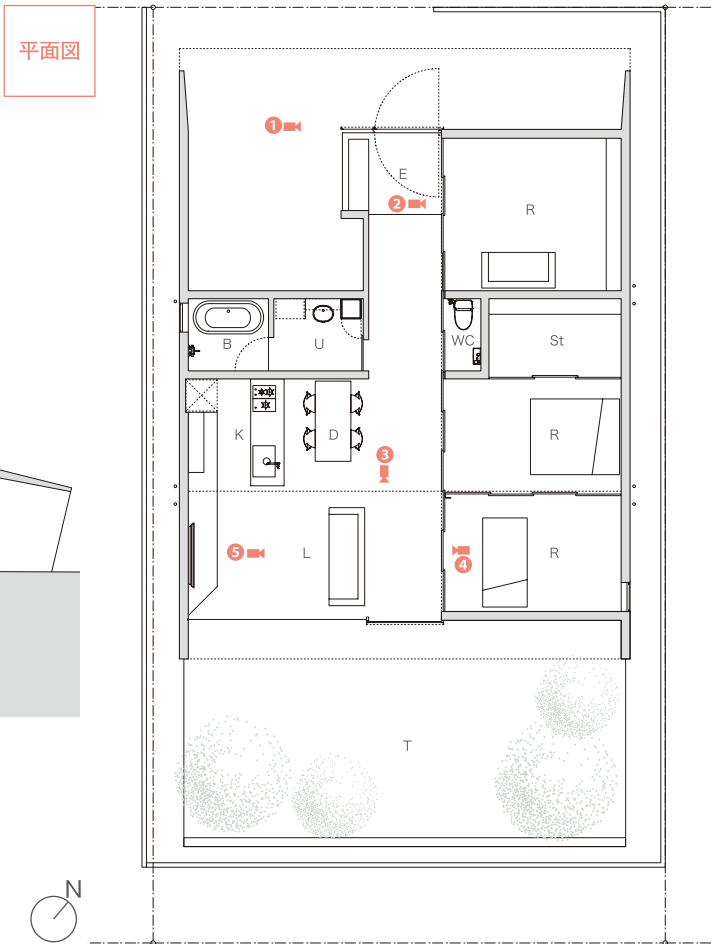
◎設備面の特記

厨房機器	ガスコンロ
給湯機器	ガス給湯器
冷暖房機器	エアコン 床暖房

断面図



平面図



### 設計コンセプト

夫婦と子ども+愛犬のための専用住宅である。敷地は市内を見下ろす高台の団地にあるが、眺望が望める敷地ではなく周囲は団地特有の画一的な2階建ての街並みが続いていた。多趣味のご主人からは「バイクいじりのできるガレージと趣味の部屋」、奥様からは「留守の間も愛犬が伸び伸びと暮らせる住まい」を依頼された。そこで、平屋建てとすることで内外部を一体とした暮らしができないかと考えた。全体の構成を南側から主空間、浴室や収納などの従空間、北側の趣味の空間にゾーニング。それぞれの空間を串刺しにするように玄関から庭までの動線空間を配置した。また各空間にそれぞれ屋根スラブを斜めに架けることにより、北側の趣味空間への採光を確保している。斜めの屋根スラブは空間に抑揚をもたらし、南面では外部空間への誘いを促し、北面ではプライバシーを確保するとともに建物を超え青空へと視線を誘う。素材に関しては、愛犬や子ども達がつける傷なども思い出になるように、触れる箇所に関してはコンクリートと鉄とガラスと木に限定し、

経年変化や施主の趣味でもあるセルフリペアを楽しめるよう配慮した。また、室内の床仕上げを温水床暖房埋め込みのモルタルに、さらにガレージや庭も同じモルタル仕上げとすることで、庭や道路までを含めたグランドレベルでの親和性を高め、内外部のヒエラルキーを超えた暮らしを誘発する。外部につながる玄関とリビングの開口部は、エキスパンドメタルにSUSメッシュを貼り付けた引き戸を設け、スチールサッシとの2重サッシとし防犯性を確保しつつ開け放すことができる。留守中も安心して愛犬のために扉を開放し、風通しの良い状態を維持できる。2階建ての住居が建ち並ぶ街並みに、軒を可能な限り低くした平屋建てを配置することによる青空の拡張は、わずか一層分であるにも関わらず、それ以上の開放感を与えられたのではないかと感じている。

### 審査委員講評

南に庭をとり、屋根を折り板状として、どの部屋にも光を呼び込んだ広いワンルームのような平屋建ての住宅。構造(屋根)と空間(断面)と生活(ゾーニング)が熟慮された計画。ワンルームなのに変化に富み、いくつものスペースがありながら一続きのスペースとなっています。床仕上げが内外モルタルで連続させてあり、敷地全体がのびのびとした生活の場となっています。



①②道路に面してワイドに広がるガレージ及びエントランス。エントランス横には、バイクいじりのできるガレージと、趣味の部屋を設けた。



③上部ランマによる重力換気を利用し、エアコンによる空調管理に加え自然換気を積極的に導入。留守中の愛犬の生活環境向を図ると共に、省エネ・省CO<sub>2</sub>にも有効。  
④季節や時刻により刻々と変化する日差しと風を感じることができる、上部ランマ。自然をより身近に感じながら快適な暮らしができるように配慮。  
⑤斜めの屋根スラブによって、北側の趣味空間への採光を確保。南面では外部空間への誘いを促し、北面ではプライバシーを確保。愛犬との暮らし、趣味の暮らし、普段の暮らし。それぞれの暮らしがバランスよく調和する住まいが実現した。

